

News Release



文具大手のコクヨが『全国動画クリエイト甲子園』に参画！
Campus消しゴムをテーマにした「縦型ショートドラマ」制作課題を発表
先着30校には消しゴム64個プレゼントも！

<https://youtubekoshien.k-manabonect.co.jp/>

菅公学生服株式会社のグループ会社で、生きる力を育む「ひとづくり」を掲げるカンコーマナボネクト株式会社（本社：岡山市北区駅元町 会長：尾崎 茂）は、この度、当社が主催する高校生のための動画の祭典「全国動画クリエイト甲子園」において、文具大手「コクヨ株式会社」とパートナー契約を締結いたしました。本コラボレーションでは、協力企業から出題されるリアルな課題に挑戦する「企業コラボ部門」にて、同社の主力ブランド<Campus>の消しゴムを題材とした「青春」テーマの映像制作課題を出題いたします。



コクヨグループは、「商品やサービスを通じて、顧客の『働く』『学ぶ』『暮らす』のクオリティ向上に貢献する」という価値観のもと、文具をはじめとする多彩な事業を展開してきました。

本大会では、文具を通じて学生の挑戦を応援したいという想いを背景に、「企業コラボ部門」の課題テーマとして、『キャンパス よく消えるのに折れにくい消しゴム』からインスピレーションを得た「3分以内の縦型ショートドラマ」に挑む課題を出題いたします。

キャリア教育を展開するカンコーマナボネクトとコクヨ株式会社がタッグを組むことで、中高生が身近な文具や学校生活から着想を得て、失敗ややり直しを経て成長する「生きた探究学習」の機会を創出します。

■ コクヨ 課題テーマ

「何度消しても、折れないもの。」～自由な解釈で描く青春ショートドラマ～

コクヨの「キャンパス よく消えるのに折れにくい消しゴム」からインスピレーションを得て、君たちにとっての「消す(やり直す)」と「折れない(つらぬく)」を自由な解釈で描いた、3分以内の縦型ショートドラマを募集。

【アウトプット例】

○学校生活での失敗や挑戦を「消しゴム」の特性にかけて描いた青春ストーリー

○友情、恋、勉強、部活動など、自分の強いこだわりや熱量を表現したショートドラマ

【エントリー特典（先着30校限定）】

エントリーいただいた学校（先着30校限定）に『キャンパス よく消えるのに折れにくい消しゴム』を1校あたり64個プレゼントいたします。撮影の小道具や、クラスメイト・部活の仲間とのシェアにご活用いただけます。

■『全国動画クリエイト甲子園』とは？

——「伝える力」は、未来を切り拓く「探究心」へ。

2025年度より『YouTube甲子園』は『全国動画クリエイト甲子園』へとリニューアルしました。前回大会は過去最高となる847チーム、3,351名の高校生がエントリー。前年実績（361チーム）の2倍以上へと広がり、今や日本最大級の高校生動画コンテストへと成長しました。

第9回大会の新テーマは「Grapp（グラップ）！」。「Graphic（映像）」×「Clap（拍手）」×「Grasp（心を掴む）」を掛け合わせ、映像制作を通じて社会や人の心を動かすクリエイターになってほしいというエールが込められています。参加する生徒たちは、学校・地域・企業の課題を自ら発見し、魅力や解決策を社会へとアウトプットします。



- ・ **応募資格**：中学生・高校生（国内外問わず）／チームの人数制限なし
- ・ **動画時間**：10分以内（縦横問わず）／応募費用：無料
- ・ **エントリー期間**：6月5日(金)～12月1日(火) ※動画提出締切：12月10日(木)
- ・ **公式サイト**：<https://youtubekoshien.k-manabonect.co.jp/>

**全国動画
クリエイト
甲子園**

■コクヨ株式会社 とは

1905年創業。「ワークスタイルとライフスタイルを革新し、お客様の価値創造に貢献する」を理念に、ノートや文房具をはじめとするステーションナリー事業、オフィス家具や空間デザインを手掛けるファニチャー事業などをグローバルに展開。文具ブランド<Campus>などを通じて、一人ひとりの「働く」「学ぶ」「暮らす」のクオリティ向上を支援している。（URL：<https://www.kokuyo.co.jp/>）

■菅公学生服株式会社 とは

1854年（安政元年）創業。学校制服・体操服に代表される「ものづくり」と子どもたちが未来を生きるために必要な力を育む「ひとづくり」を通じて、子どもたちと学校を取り巻くさまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニー。

■カンコーマナボネクト株式会社 とは

未来を担う子どもたち一人ひとりが自分のキャリアをイメージし、自分らしいやり方で未来を切り開くことができるよう「自分らしく」活躍するひとがあふれる社会をつくる」を目的に活動。地域社会や企業との連携を図り、社会全体で人材育成教育を支える仕組みづくりにチャレンジしています。

以上